

迎

春



持続可能なまちづくり目指し 迅速で的確な政策の実現へ

平泉町議会議長 高橋 拓生

情勢などによる燃料価格や物価の高騰、災害の増加が私たちの生活や経済に大きな影響を及ぼしています。本町でも子育てや教育、少子高齢化、産業振興、観光の活性化などの課題がありますが、将来を見据え平泉に住んで良かったと思える、持続可能なまちづくりのために円滑な議会運営に努め、

一方でコロナ禍の長期化や、ウクライナ情勢などによる燃料価格や物価の高騰、災害の増加が私たちの生活や経済に大きな影響を及ぼしています。本町でも子育てや教育、少子高齢化、産業振興、観光の活性化などの課題がありますが、将来を見据え平泉に住んで良かったと思える、持続可能なまちづくりのために円滑な議会運営に努め、

明けましておめでとうございます。年頭に当たり、町議会を代表して町民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。日頃から議会へのご理解と、議会活動に対するご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この4年間猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、いまだ完全な終息に至っていませんが、改めてこれまでの皆さまのご労苦とご心痛を察し、感染症拡大防止へのご努力に敬意と感謝を申し上げます。昨年、3月に開催されたワールド・ベアスポール・クラシック(WBC)で、侍ジャパンが14年ぶり3度目の優勝を果たし、閉塞感が漂う社会情勢の中、その姿は多くの人に勇気と感動を与えました。町内では、1月に東稲山麓地域が日本農業遺産に認定され、農業の活性化と地域の魅力向上が期待されています。7月には4年ぶりに3基そろった平泉水かけ神輿を開催するなど、さまざまな行事が再開され、本来の当町の姿を取り戻しつつある1年でした。

議長は令和3年度に満了となり、4月には新たな顔触れで議会が構成されます。二元代表制の一翼を担う機関として、引き続き皆さまの声を大切に、町政の健全な発展と町民の皆さまの幸せのために、全力で取り組んでまいります。結びに、本年が皆さまにとって健康で、喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

町議会は令和3年度に導入したタブレット端末を活用し、会議資料のペーパーレス化やオンライン委員会など、時代の変化に対応した取り組みを進めてきました。感染症のまん延時や災害発生時でも議会活動が継続できるよう、令和3年度に策定した「町議会業務継続計画」による防災訓練の実施など、非常時の議会機能の継続に万全を期しています。また、開かれた議会、信頼される議会を目指し、「議会と町民との懇談会」をワークショップ形式で開催し、ご意見を伺いました。



900年事業、4つの遺産生かし 観光と経済の回復に全力を

平泉町長 青木 幸保

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。新年に当たり、ごあいさつを申し上げます。皆さまには、新たな希望を胸に新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から町政に対しましてご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症は、いまだ終息には至っておりませんが、5類感染症に移行されたことにより、住民生活や経済活動が平常を取り戻しつつあり、ようやく先行きに明るさを感じられるようになってまいりました。ワクチン接種や感染防止対策の徹底など、町民の皆さまのご理解とご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、本年は中尊寺金色堂の建立から900年の節目の年となることから、東京国立博物館での金色堂特別展など、年間を通じて多彩なイベントを展開することとしております。また、昨年、東稲山麓地域が日本農業遺産に認定されたことにより、本町は世界文化遺産、世界かんがい施設遺産、日本遺産と合わせて4つの遺産を有する町となりましたので、これらを複合的に結びつけながら、この機を確実に捉えて観光と経済の回復に全力を傾注してまいります。人口減少が進む中、子育て環境の充実と、若者の雇用の場の創出は特に重要と考えています。子育て政策を専門的に推し進めるため、役場に新しい部署として「子育て支援課」を4月に設置するとともに、企業誘

致の受け皿となる新たな工業団地の検討と隣接する国道4号の4車線化の実現に向けた取り組み、平泉スマートインターチェンジ周辺における商業施設や公園を含めた開発計画の具体化を進めてまいります。また、全国公募によるプログラム講座「スパルタキャンプ」の修了生や地域おこし協力隊員によって町内で新しい活動が展開されていますので、住民主体による新しいまちづくりを展望し、積極的に支援してまいります。昨年、平泉の子どもたちが、特にスポーツ分野で東北大会や全国大会に出場する大活躍を見せてくれました。次世代を担う若者たちの活躍は、私たちに元氣と勇気をもたらしてくれました。この希望をエネルギーとし、若者たちが生きがいを持って住み続けられるまちづくりに、今後とも進んでまいります。

町民の皆さまには、地域懇談会などを通じてさまざまな意見を寄せていただきました。施策の推進や事業の構築に当たっては、皆さまのお力添えが欠かせませんので、役場と町民が一体となって、まさに「チーム平泉」の力で、これまでのものにインパクトを付け加えながら町の元氣につなげていきますので、今後ともまちづくりへの積極的な参画をお願い申し上げます。結びに、本年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。